

初めて北海道で冬を迎える方は必読!

# 水道凍結事故にご注意ください!



外気温がマイナス4℃以下になったときや、一日中氷点下の真冬が続いたときなどに、水道管の凍結・破裂による水漏れ事故が発生しています!特に、入学や転勤などで初めて北海道で冬を迎える方が帰省などで長く家を空けたときや、築古の建物での被害が多発しており、その損害額は数百万円にのぼることもあります!



〈過去の発生事例〉



実家に帰省中、水道管が凍結・破裂し、室内が水濡れ。長く家を空けていたから発見が遅れて損害が拡大し、損害額は約100万円に…  
(賃貸アパートに住む学生)

水道凍結事故防止に有効な「水抜き」を行いましょ!  
水抜き方法は裏面をご覧ください!

※配管により水抜き方法が異なります。  
詳しくは入居時のパンフレットや大家さん等の管理者に確認しましょう。

水道凍結事故によるご自身の家財の損害は火災保険で、家主や階下への損害は賠償責任保険で補償される場合があります。まずは、ご自身の契約内容を確認しましょう。また、ご不明な点はご契約の損害保険会社・代理店にご相談ください。

一般社団法人 日本損害保険協会 北海道支部

あいおいニッセイ同和損保 AIG損保 共栄火災 ジェイアイ セコム損害保険 ソニー損保  
損保ジャパン日本興亜 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 楽天損保 (2018年11月現在)

# 凍結注意! 冬の水道

-4℃が目安です!

ウオッピー  
(札幌市水道局  
公式キャラクター)



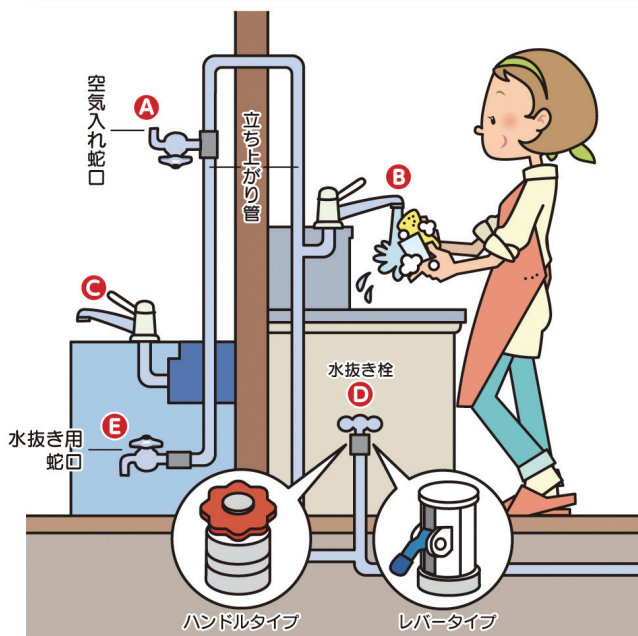
## どんなとき凍結するの?

外気温が-4℃以下になると日中でも水道凍結のおそれがあります。凍結すると、水道が使えなくなり、さらに、水道管が破裂した場合、修理に多くの費用が掛かることがあります。

## 凍結防止には水道の水抜きが一番!

就寝前や、旅行などで長時間にわたって水道を使用しないとき、引っ越しのときは「水抜き」をしましょう。水抜きをすることで水道管の中にとまった水が無くなり、凍結を未然に防ぐことができます。

## 水抜き栓(プラスチックハンドル又はレバー)による水抜き



### 水を抜くとき

- 1 蛇口B・Cが閉まっていることを確かめる。
- 2 ハンドルDを右に止まるまで回す(レバーの場合は「止」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cをいっぱいに開ける。
- 4 空気入れ蛇口Aがある場合は、これもいっぱいに開ける。
- 5 水抜き用蛇口Eがある場合は、これもいっぱいに開ける。
- 6 蛇口B・C及び水抜き用蛇口Eから水が完全になくなったのを確認してから、蛇口B・C及び空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eを閉める。

### 水を出すとき

- 1 蛇口B・C及び空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eが閉まっていることを確かめる。
- 2 ハンドルDを左に止まるまで回す(レバーの場合は「出」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cを開ける。

注意

空気入れ蛇口があるときは、この開け閉めを絶対に忘れないように注意してください。なお、湯沸かし器などは、取扱説明書に基づく操作により水を抜いてください。



## 水洗トイレの水抜き

- 1 水抜き栓のレバーを「止」の方向へ操作する(ハンドルの場合は、右に止まるまで回す)。
- 2 タンクにある排水ハンドルを「大」の方向へ回し、タンクの中を空にする。

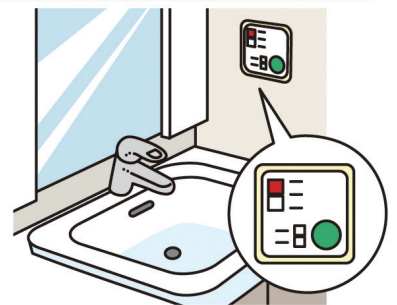


注意

便器内の凍結にもご注意ください。(水をくみ出す、不凍液を入れるなど)

## 水抜き栓(電動式)による水抜き

電動式の水抜き栓は、操作ボタンで水抜きを行います。なお、操作方法は取扱説明書をご覧ください。



注意

停電の際には、取扱説明書などにより復旧操作を行ってください。

CHECK!!



水抜き栓の開け閉めが不完全な場合、水が完全に抜けず、凍結や破裂の原因となります。

